

◆鮎川海水浴場「海開き」



鮎川観光協会が主催する鮎川海水浴場の海開きが、7月8日(金)午後、松田県議会議員、市役所の西行副市長、寺井商工労働部長、清水農林水産部長、地区の商工会、警察、消防、学校関係者等の来賓も併せた約30



名が出席し開催された。安全祈願の神事後、献花の代わりにサザエや桃が海に撒かれ、海に入った国見小学校の児童がそれらを拾って、大喜びしていた。観光協会の石丸会長は「観光業界はコロナ渦の影響で苦しい時期をどうにかこうにか乗り越えて来ている。今後は、コロナ渦が落ち着いて、業界に活気が戻って来ることを願っている」とあいさつした。

◆家庭・地域・学校協議会

6月29日(水)午前、令和4年度家庭・地域・学校協議会が開催され、水上自治会連合会長、刀祢地区社会福祉協議会長、出見緑ヶ丘保育園と共に松井館長が出席し、石丸小学校長と正玄中学校長から本年度の各学校のスクールプラン等の説明を受けた。福井市学校教育方針の【つながる】を大切にしたい学校づくり」を目標にして、地域との連携を重視した計画であるとの説明であった。自治会連合会や公民館も学校との連携を尊重していることから「ウィンウィンの関係」が構築できれば理想だと感じ、今後も学校の立場も考慮しながら各種事業を進めなければならないと考えた。会合に先立ち、この日実施された避難訓練も見学した。

◆ワイワイ夏休み広場

小学校の夏休み期間に併せて、国見公民館では夏休みワイワイ広場を開催しますので、参加希望の方は申込みください(コロナの状況によっては直前の中止もあります)。

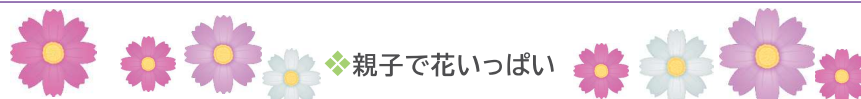
第1回	7月27日(水)	14:00~15:00	海の生き物教室	クラゲ公民館長
第2回	8月3日(水)	13:30~15:00	こども電気教室	北陸電力
第3回	8月10日(水)	13:30~15:00	お楽しみ映画会	
第4回	8月18日(木)	13:30~15:00	版画教室①	おさの なおこ氏
第5回	8月24日(木)	13:30~15:00	版画教室②	おさの なおこ氏

◆館長と語る会

昨年度も開催した「館長と語る会」を今年も開催します。今回は昨年度の運営審議委員会で意見が出された「青年グループ交流事業」の可能性について若者の意見を聞く機会にしたいと考えています。対象は「自称若者」とさせていただきますが、具体的な年齢制限はありませんので、興味がある方はご参加下さい。

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp
令和4年7月24日発行 令和4年度 第4号



◆親子で花いっぱい

6月26日(日)午前、家庭学級の事業として「親子で花いっぱい」を開催した。2家族の親子と共催の鮎川資源保全会と鮎美ガーデンクラブの会員さん達、総勢約20名が会場

である鮎川町の休耕田に集合した。スタッフのアドバイスのもと、約2アールの耕作放棄地に約1kgのコスモスの種を撒き、日日草の苗約30株を定植した。その後、鮎川町地域資源保全会の倉橋さんから、特定外来種の駆除方法の講義を受けた。参加



した岩城皇河君は「種まきは意外に難しかったが、おかあさんと一緒に作業できたことはうれしかった」と喜んでいました。

◆危険箇所一斉点検結果

7月3日(日)の午後、「青少年環境一斉点検」を行った。この事業は青少年育成福井市民会議国見支部が主催し、各町内に子ども達にとって危険な箇所が無いかどうかを点検するもので、青少年育成推進員、各自治会役員、各種団体代表者の皆さん30名が5班に分かれて町内ごとに実施した。その結果、側溝の蓋の破損、ガードレールの劣化等、21カ所の要改善箇所が指摘された。そのうち、個人や自治会に対応するもの以外については、県土木事務所や市役所担当課へ改善の要望書を提出するなどしていく予定です。

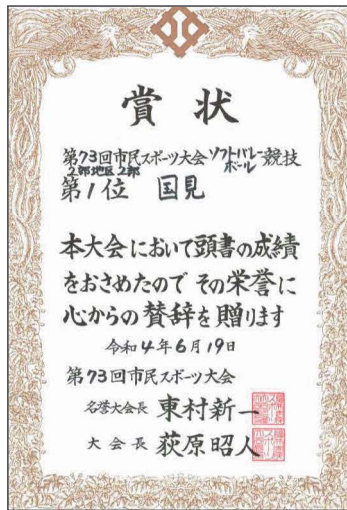


◆国見岳における風力発電事業(仮称)説明会

ソフトバンクグループのSBエナジー(株)が国見岳周辺に9基の風力発電機の建設を計画している事業の地元説明会が7月1日(金)の夜、国見公民館で開催され約10名の住民が熱心に説明を聞いた。この計画は令和9年頃の運転開始を目指し、それまでに環境影響評価等を実施したうえで建設工事を進めるもの。今回は検討協議会を発足した後の住民説明会で、協議会メンバーには、国見地区から水上自治会連合会長、辻岡国見自治会長、石丸市議会議員の3名が入っていることや、今後のスケジュール、地域貢献等についての説明があった。参加者から人体への悪影響や、工事による土砂崩れ等の質疑もあった。地元対策として地区住民に形の見える地域貢献を求める声もあった。今後は協議会を通じて地元説明を続けるとのことであった。また環境影響評価の各段階で地元住民説明会を開催する予定とのことなので、騒音や低周波等の健康への影響については今後も関心を持ち続けるべきと思われた。



◆市民スポーツ大会 ソフトバレー！！優勝！！



第73回市民スポーツ大会が令和4年5月28日(土)から7月29日(金)にかけて福井市内各会場にて開催された。国見地区からはソフトバレーボールの一般の部とシルバーの部の2チームが参加した。一般の部(地区対抗第2部・混合2部:出場9チーム)

◆郵便局窓口の有効活用についての要望書提出

本年4月から、自治会連合会で協議していた郵便局窓口の有効活用について、7月8日(金)、石丸市議会議員、水上連合会、松井館長が西行副市長に面談し、東村市長あての要望書を手渡した。西行副市長は「令和7年度に市役所の財務会計システムの大幅変更が計画されているので、その際に郵便局窓口でも納付できるよう改善したいと各部署に指示を出している」との回答であった。要望の概要は「支店等が統廃合され金融機関の窓口が少ない地域(へき地等)では、郵便局で福井市のすべての手数料等の納付できるよう改善すること。高齢化と人口減少が進む地域にとって、郵便局は唯一の金融機関窓口(現状では市役所に納入する各種の手数料を郵便局では納付できない。)」

◆民生委員地区推薦準備委員会

6月30日(木)夜、福井市民生委員児童委員国見地区推薦準備委員会を開催し、地区内の自治会長、地区社会福祉協議会代表、現民生委員の代表、女性グループ代表等の10名の準備委員が集合した。国見地区内では4名の民生委員が厚生労働大臣から委嘱されていて、現在の民生委員の任期は本年11月末日で終了することから、次の任期(令和4年12月1日から3年間)の民生委員を推薦する必要がある。第1回目となる今回の準備委員会では、現民生委員の続投の意思確認や主任児童委員の推薦や今後の日程等について協議した。次回は8月5日(金)に2回目の準備委員会を開催し、8月中旬までの市への推薦者報告を取りまとめることとなった。

◆福井市自治会連合会 視察研修会に参加して

国見地区自治会連合会 事務局長 倉橋英彦

6月23日(木)に福井市自治会連合会の視察研修会に参加しました。研修先は、愛知県名古屋守山区の上志段味自治会かみしだみで、LINEを活用した電子回覧板など先進的な取組みを学ぶものでした。到着までのバスの中、市担当職員の指導で、スマホを使って上志段味自治会のホームページやLINEの電子回覧板を閲覧しました。見やすく、使い勝手がよさそうでした。上志段味公民館で、区政協力委員長と自治会長のあいさつの後、IT推進委員長から説明を受けました。この自治会は14自治会で構成されていて、福井市の地区連合会に相当します。この地区では、平成30年度から始まった区画整理事業により住宅地が増え、人口が急増し、地区内の世帯数は2,200戸とのこと、特に若い家族の転入が多く、彼らに自治会を知ってもらうためIT推進が必要だったとのことでした。特に興味深かったのは“ゆるさぼ”という取組みで、自治会活動をゆるくサポートしてもらうという主旨で、登録した方に、できるときに、できることをお願いするものです。

この研修会に参加して、これからの自治会は、IT化が必要不可欠と痛感しました。ちなみに、福井市では自治会のIT化に関してソフトウェアの購入費用への補助金制度があるので、関心のある方はお問い合わせください。